

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和6年度 第2回 加須市下水道事業審議会
開催日時	令和7年1月30日（木） 午前9時35分から午前10時30分まで
開催場所	加須市環境浄化センター 2階 会議室
議長氏名	齊藤善孝会長
出席委員	齊藤善孝会長、花井毅会長代理 竹村弘委員、齋藤敏明委員、永田庄治委員、榎本彰委員、町田朗委員、 梅田正義委員、興石康男委員、西村洋三委員、鈴木君恵委員、 大信田美佐子委員
欠席委員	正能修一委員、川畑久子委員、増田浩之委員
会議次第	1 開 会 2 市長あいさつ 3 会長あいさつ 4 報告事項 (1)加須公共下水道事業計画の変更について (2)デザインマンホールについて 5 閉 会
会議資料の名称	資料1－1 加須都市計画下水道事業について 資料1－2 加須都市計画下水道の変更（加須市決定） 資料1－3 都市計画策定の経緯の概要（加須都市計画下水道の変更） 資料1－4 加須市公共下水道（市全体図） 資料1－5 加須市公共下水道（加須地域） 資料1－6 加須市公共下水道（騎西地域） 資料2 加須市オリジナルデザインマンホールによる下水道PR について
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	－
傍聴者の数	0
説明者の職・氏名	上下水道部副部長兼下水道課長 小川 修一
事務局職員職・氏 名	上下水道部長 柿沼 順、上下水道部副部長兼下水道課長 小川修一 同課主幹 矢島修、同課主幹 島田一博、同課主幹 江原義和 同課主任 金久保紀子

会議録の作成方法	☒ 要点記録 ☐ 全文記録
その他必要な事項	なし

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容等)
事務局（江原主幹）	開会
【市長あいさつ】	
角田市長	市長あいさつ
【会長あいさつ】	
齊藤会長	会長あいさつ
【報告事項】(1)加須公共下水道事業計画の変更について	
事務局	事務局（小川副部長兼課長）より説明
【質疑・意見】	
齊藤会長（議長）	ただいま事務局より資料についての説明がありましたが、ご質問やご意見をいただきたいと思います。
齊藤会長（議長）	誰もいないようですので、私から。 新たに下水道区域に追加するエリアは、既に下水道が整備されているのか。
事務局（小川副部長兼課長）	今回追加したエリアについては、どちらも市街化区域に隣接しており、騎西地域の正能・戸崎地区は、開発した施工業者の方で下水道管を入れ、その後、市に移管されました。加須地域の下高柳地区においても既に下水道管が入っており、これまで区域外流入を認めてきているため、今回の手続きを取った次第です。
【報告事項】(2)デザインマンホールについて	
事務局	事務局（小川副部長兼課長）より説明
【質疑・意見】	
齊藤会長（議長）	ただいま事務局より資料についての説明がありましたが、ご質問やご意見をいただきたいと思います。
興石委員	販売するマンホールは浄化センターの1階に展示してあるものか。 それとも販売用として別に用意してあるのか。 また、交換した古いマンホールを販売すると意外と売れるようだが、今後、販売する予定はあるのか。
事務局（小川副部長兼課長）	販売用は展示用とは別に用意してあります。 また、古いマンホールの販売については、他市の状況をみると2,000円から3,000円で販売している市もあります。需要等を考慮しながら検討していきます。

【その他】八潮市の道路陥没事故について	
興石委員	加須市内の下水道は、例えば本線が今回のような事故になってしまった場合、そこを止めて、迂回するサブルートはあるのか。
事務局（小川副部長兼課長）	迂回するルートはございません。 八潮市の事故現場は、終末処理場に近いため、下水道管も大きく、管径4.75mと伺っている。一方、加須市の管径は最大で1.35mと八潮市と比べて大きくありません。 万が一このような事故があった場合は、八潮市の事故現場でも行っているように、使用の制限をすることに加え、事故現場の手前で汲み上げて下流に流す方法が考えられます。 1年前くらいに、加須市と久喜市が関係する古利根流域下水道が中川を越える手前で破断したときは、やはり大きいバキュームカーを使って汲み取りを行い、ピストン方式で破断していないところへ移して下流に流したことがありました。 また、八潮市の事故現場の中川流域下水道は、処理区域人口が約140万人、一方、古利根川流域下水道の処理区域人口は約10万人で、加須市単独の下水道の処理人口はさらに少ない約6万人です。そのため、仮に万が一事故が起きた場合、八潮市と同規模までの被害になる可能性は低いと考えています。
興石委員	騎西地域でも、やはり下水道管が入って30年以上経過している。八潮市の件では耐用年数50年と言われていながら、50年は経過していなかった。今後、水道管も含めてこういったことが起こらないか心配である。 もう1点は、私の住んでいる立山地区は公共下水道が入っており、隣の地区は農業集落排水が入っている。また、都市ガスも入っており、道路の凸凹がひどい状況である。 毎年自治会として要望を出させてもらっているが、市道なので市として対応をお願いしたい。
事務局（小川副部長兼課長）	下水道工事による道路の凸凹については、その都度、現場を確認し、補修をしております。 今後もそのように対応させていただきます。
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。 令和7年2月14日 署名 <u>齊藤善孝</u>	